

令和 6年度 ( 5年度決算分 ) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	政策局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	政策課
	施策	大学等高等教育の充実	電話番号	087-839-2135	
	基本事業	大学等の魅力向上への取組	事業実施主体	市	
	事務事業	大学等連携による地域の魅力発信事業	事業期間	平成 28年度 ~ 令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	地元大学等の魅力向上を図りながら、本市のブランドイメージの向上につなげるため、大学等と連携し、共通の課題やその解決に向けた情報共有、香川と都市圏の大学連携推進、地域の社会経済を支える人材の育成・定着及び人材が活躍する場の形成などを行う。				
6年度概要	キャンパスメンバーズ制度の推進 学長・校長と市長との懇談会の開催 香川大学・高松市連絡協議会の開催 香川と都市圏の大学連携推進 大学・地域共創プラットフォーム香川				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の種類	ソフト事業 (法律による実施義務無)	

【事業の目的】

対象(何を)	大学等
意図(どのような状態にしたいか)	地域の人的・知的資源である大学等の魅力向上を図るため、大学等と多分野で様々な連携を推進する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
大学等との連絡協議会・懇談会開催回数	回	2	2	2	0	2

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
成果指標	包括協定を結んでいる大学等の学生・生徒の充足率	%	目標値	99.4	99.5	99.6	0	99.6
	実績値	93.3	94.2	90.2				
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 総定員 2,871 人に対し、2,589 人が入学したが、充足率については、目標を下回った。 (目標達成度)			(達成度)	90.6%	31点		
成果指標	包括協定を結んでいる大学等入学生の市内出身者割合	%	目標値	25.8	25.9	26	0	26
	実績値	26.8	24.6	25.5				
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 入学者数 2,589 人に対し、市内出身者の入学者数は 660 人であり、目標を下回った。 (目標達成度)			(達成度)	98.1%	34点		

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(決算)	令和 6年度(予算)
トータルコスト	[千円]	2,682	5,204	3,229	5,212
(事業費)	[千円]	39	339	218	319
(職員人件費)	[千円]	2,643	4,865	3,011	4,893

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	改善継続
-------------	---	---------------------------	------

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

香川大学との連絡協議会、市長と学長・校長との懇談会を開催し、若者から選ばれるまちづくりについての意見交換を行うとともに、「大学・地域共創プラットフォーム香川」で、産学官それぞれの課題認識を共有し、連携を深めるための産学官連携交流会等の各種事業を実施した。  
 また、香川と都市圏の大学連携を推進するため、県内外大学生の市内での就業体験や市職員との意見交換を行った。  
 産学官連携しながら、若者の定着に向けた、実効性のある取組の実施が必要である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

「大学・地域共創プラットフォーム香川」や香川大学との連絡協議会、市長と学長・校長との懇談会において、「知」の拠点である大学等の知見を活用し、産学官が連携を図りながら、地域課題の解決に取り組んでいく。

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	産業振興課
	施策	大学等高等教育の充実	電話番号	087-839-2411	
	基本事業	大学等の魅力向上への取組	事業実施主体	市	
	事務事業	専門職短期大学設置支援事業	事業期間	平成30年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	高松市公共施設再編整備計画(1次)案において、有識者等の意見を反映した総合評価で「2022年度末までに売却を含めた廃止を検討する」こととされていた高松テルサの施設を有効活用し、学校法人六吹学園による「専門職短期大学」の運営を支援する。 実事業期間 平成31(2019)年度～				
6年度概要	旧高松テルサ特定天井改修工事 旧高松テルサの貸付及びそれに伴い発生する修繕等 連携・協力事業の実施				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の種類	ソフト事業(法律による実施義務無)	

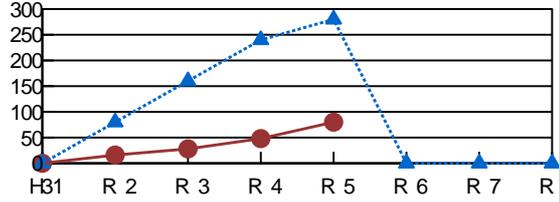
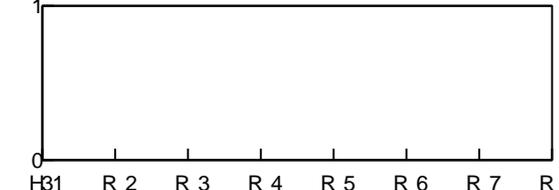
【事業の目的】

対象(何を)	大学等高等教育機関への進学者
意図(どのような状態にしたいか)	専門職短期大学の運営を支援し、地域の活性化を担う人材の輩出及び若者の県外流出の抑制に寄与する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
専門職短期大学設置進捗率	%	100	100	100	100	100

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
専門職短期大学入学手続完了者数	人	目標値	160	240	280	0	280
		実績値	28	48	80		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、観光分野への進学が減少しているものと考えられ、目標を達成することができなかった。 							(達成度) 28.0% 9点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(予算)
トータルコスト	[円]	8,679	3,742	27,619	184,106
(事業費)	[円]	4,904	0	24,420	176,579
(職員人件費)	[円]	3,775	3,742	3,199	7,527

【評価】

評価ランク (A～D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	改善継続
-------------	---	---------------------------	------

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

施設管理者として学校運営に協力するとともに、令和6年度の賃貸借契約の更新及び特定天井改修工事のための事務を進めていった。
--

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

施設管理者として学校運営に協力するとともに、特定天井改修工事や、賃貸借契約に基づき修繕や保守管理を行っていく。
---